

令和2年度第3回図書館協議会 意見集約結果

書面会議出席数

図書館協議会委員9名中9名回答

議題に対する意見等（抜粋）

1. 図書館の基本方針について

- ・学校との連携強化が挙げられており、学校現場の者としてはありがたい。
- ・利用者が期待する内容であれば、サービスと利用者は考える。この時代、インターネットで情報発信ができれば利用者は望むものと思う。
- ・社会が大きく変化する中において、豊明市民ひとりひとりがこころ豊かな人生を送る上におきましても学びを支え、地域の力を引き出す文化が生まれ育つ基礎となる図書館の役割は重責でありますので、どう貢献していくことができるかということのを常に考え、推進していただきたい。
- ・幅広い年齢層の市民及び外国人住民の情報拠点としての役割を強化するための目標・事業・運営を進めていただきたい。「おすすめ本コーナー」の増強による図書館利用者の増加を期待。レファレンスサービスの窓口設置、多言語図書の充実。
- ・図書館の持つ大きな力が、もっとダイレクトに市民生活に浸透する方法はないかと思えます。多くの市民の方々は「そこに図書館がある」ということで安心はしておられると思えますが、そこから一歩踏み出していただきたい。
- ・そこにいてだけでワクワクする様な図書館であってほしい。
多様なニーズに応える→重要な課題である。
- ・重点目標に向けて少しでも前進するようがんばっていただきたい。
- ・主要事業予算額のうち、南部公民館図書室用駐車場借上事業はどういう方法で利用者の駐車場を確保するのか？場所的に利用者以外が使用して、本当に利用したい人が利用できるのか？
- ・事業に関しては、明確な実施時期と優先順位を策定すべきと考えます。又、コロナ感染対策についての目標や具体的事業お方針に盛り込むべきと考えます。

2. 令和3年度図書館事業計画（案）

- ・年間事業「エ. 夏休み子ども図書館員」この事業は小学生にとって大変有意義なキャリア教育の場になると思います。
- ・コロナがおちつき様々な予定している事業や催事がとりおこなわれることを願います。
- ・令和3年度は事業計画（案）の年間計画催事がすべて実施されることを願っております。
- ・展示室の利用の見直し
- ・生涯学習課主催の教育講演会など図書館と基本的に共通する内容であれば、南部公民館の会場で図書館独自の活動として（無理であればタイアップして）開きPRすることも可能だという気がします。
- ・図書館資料の児童貸出、返却を可能にするICタグシステム導入事業に期待します。
- ・まだコロナ禍で大変だと思えますが、同意します。

- ・先般導入された本の除菌装置のような、ウィズコロナの現状を踏え、来館者及び職員の安心・安全に直結する事業計画も必要と考えます。

3. 南部公民館図書室のリニューアルについて

- ・利用者が増えることを願います。
- ・回答数が少ない点や集計期間がやや短期間だったように感じます。南部公民館を利用する方のニーズの高い図書館機能の充実を図って頂きたい。地元の方は学習スペースの充実の要望もあります。
- ・蔵書の充実が最も重要であると思います。今までは南部・栄では新書を見るのが少なく、本館に足を運ばざるを得なかった。閲覧用スペースの充実も課題。
- ・回答される世代が30才～50才代が多いせいか、従来の図書館というイメージが強く、新しい方向へ変り難いようです。利用率を高めるにはまず南部公民館図書室の存在を強くPRすることだと思います。あるいは閲覧室・学習室として位置付けてしまうかだと思います。
- ・周りは駅・商店と人も多く、立ち寄りやすい場所（活用すべき）と思う。しかしアンケート結果は存在すら知らない人が多い。建物1階付近にPRを。入館しても図書館の感なくさびしい。入り口近くに幼児コーナー、奥には閲覧スペースがほしい。蔵書数の増も望みたい。学生のための学習室ができると良い。
- ・暮らしに役立つ図書館として、まずは図書資料を充実させていただきたい。可能なら書架スペースを増やしてください。（魅力的な蔵書は人を引き寄せる）
- ・豊明市の南部の人で自家用車を持ってみえない方にとっては、本館まで来るのが大変なので、内容の充実をされる事が大切だと思います。実際利用している人に望むことをアンケートすると良いと思います。
- ・アンケートの回答で蔵書の充実が期待されているが、スペースの問題があるので、立地の利便性を活かした、本館蔵書の受け取り、返却の告知、促進を強化すべきと考えます。

4. 豊明市立図書館の長寿化計画

- ・高齢者や障がい者が利用しやすくなるように、現在設置してあるエレベーターの更なる活用を期待したいです。
- ・施設の規模の拡大は行わず、安全を優先することは最もである。トイレ改修、カメラの設置はありますがたいです。
- ・1980年の開館から40年超ではありますが、建物と施設設備の点検と報告の義務付けで、維持管理の「見える化」が課せられていますので、現施設の期限までの計画的な維持管理（長寿化計画）を支持します。
- ・施設内の配置の見直しは必要であると思います。展示室の有効活用はできないか？
学習スペース（1F）の独立→幼児・小学校低学年の私語・親との会話が気になる。（乳児室以外）
- ・最も根幹にある予算について、既に他の自治体でも実施されているように、企業や団体と提携して「〇〇〇〇図書館」というような方法もあるかと思います。
- ・市民の文化程度を上げる場である。予算が制約されている中で長期にわたっての施策が講じられ

ているが、年次を負う毎に他の問題が生じてくるのではないかと不安がある。新しい図書館の設立を願いたい。

- ・利用者の安全・安心に配慮して長寿化計画を進めてください。
- ・安全。安心して利用できるように必要な手入れをすることは大切だと思います。20年後廃止し、新しい図書館ができる時には、いろいろな施設（歴史民俗資料館 etc）と同じ敷地で作り、駐車場などが共用で、駐車場、人件費などを工夫したものをしっかり考えて作ってほしいです。
- ・改修方針や運営手段は大いに賛同致します。“足るを知り” 将来の新図書館建設にもメリハリのある工事实施と査定強化によるコストダウンを望みます。

5. その他（報告）

- ・乳児期の子どもたちにとって絵本は心を育む教材です。近年ユーチューブやDVDなど子どもたちを取りまく環境が変化していますが、健全に育つ環境を まわりの大人が整える大切さを感じます。
- ・人生を豊かにするとともに、健康長寿にもつながる読書ですので、中高年の方にはぜひ、おすすめしたいと思います。
- ・図書館おはなし隊の学校への派遣依頼はまだあるのでしょうか？外国人市民が増加しています。案内・表示を「やさしい日本語」「原語」「ピクトグラム」等の活用を多く取り入れていただきたい。
- ・惜しまれるのは、市民の関心がなかなか伸びないこと。活字離れはきっと将来に課題を残すと思います。企業や学校と提携する道を探りたいです。
- ・変化も良しととらえ、今の社会にふさわしい図書館サービスに前進してください。
- ・借りたい本がメールで連絡で来るようになってとてもよかったという意見を聞きました。本の消毒用機械があり、とても安心だと思います。
- ・利用者の要望に添い、利便性が向上し、出来得る限りの対応で非常に良い施策だと賛同いたします。

議題以外

- ・一冊の本、一冊の絵本、一本の映画との出会いから人生を思う存分に楽しめることができるように願っています。
- ・次回はぜひソーシャルディスタンスをとりながらの開催を希望致します。
- ・南部公民館図書室の周辺の空間を利用してサロン（コーヒー・紅茶まで）を提供することもどうでしょうか
- ・これからもコロナ感染拡大防止に気を付けて休館することなく図書館が、市民のためにいろいろ事業が行われることを願っています。
- ・コロナ前に日中の多くの時間を図書館で過ごされていた方々は、今どのように行動されているのか？アフターコロナに向け、新しい課題が発生します。
ゴム手袋を着用されては？検索機の所在確認票を持って、本を探されている方をよく見かけます。
現状、必ずしも探し易く、わかりやすい書棚になっていないのでは？と感じる時もあります。

図書館より意見に対する回答

(1) レファレンスサービスの窓口設置について

2階受付がレファレンスサービスの窓口になります。(1階受付でも行っております)
学習室や参考資料室を利用する方以外にも2階受付を利用していただけるよう館内の案内について検討します。

(2) 南部公民館図書室用駐車場借上事業について

利用者以外が使用してしまう可能性について、問題として認識しており、現在協議中です。

(3) 南部公民館利用者へのアンケートについて

南部公民館を管理する生涯学習課にて公民館利用者へのアンケートを実施中です。

(4) 南部公民館にて本館所蔵の資料の受け取りについて

4月1日より始まるインターネットからの在架予約は、本棚にある本の取り置きと、受け取る館の選択することができます。本館の資料を南部で受け取ったり、南部の資料を本館で受け取ることも可能になります。

(5) 図書館おはなし隊の派遣依頼について

現在も派遣依頼はあります。コロナウイルスの影響もあり減少しているが、令和2年度は3件の実績があります。